

自民党川口市議団キーワード

対話と責任

自民党川口市議団レポート

編集発行：自由民主党川口市議団
連絡先：自由民主党川口支部
〒332-0034 川口市並木1-10-22
TEL:048-255-2204 FAX:048-255-8159

中核市・川口 誕生 みんなでつくる “川口の元気” 第2ステージへ



●中核市移行式

4月1日より、中核市・川口がスタートしました。県から保健・福祉・衛生等計2209の事務事業が移譲され、本市の実情に応じた適切な方法で、より迅速にサービスを提供できるようになります。自らのまちのことを自ら決められる領域を広げて、個性を活かし自立した「元気なまち川口」を市民と行政が一つになって作って行くための中核市です。

2期目を迎えた奥ノ木市長は、「人々の元気」、「産業の元気」、「くらしの元気」、「まちの元気」、「地域の元気」の5つの視点をキーワードに、市政に取り組んで行くと明言しています。我々自民党川口市議団といたしましても、これら5つの視点を基軸に、市民の皆様との対話を重視しつつ、責任を持って「市民与党」としての役割を果たして参ります。



●川口市動物管理センター・展示猫舎(左)、展示犬舎(中央、右)
●市民85年の悲願・川口市めぐりの森

平成30年度予算

総額3,735億1,342万円
一般会計は1,892億1,000万円

3大プロジェクトを除くと54億円の増

去る3月26日、川口市議会定例会において、川口市の平成30年度予算が自民党、公明党などの賛成多数で可決・成立しました。

今回成立した予算は、総額3,735億1,342万円。そのうち一般会計は1,892億1,000万円。前年度の当初予算と比較すると、総額で148億3,115万円・3.8%の減。一般会計予算で24億1,000万円・1.3%の減となっています。これは、「3大プロジェ

クト」関連予算が事業の進捗に伴い、相対的に減となったため、同関連予算を除くと、対前年度当初比約54億円の増となっています。

歳入面では、県下最低を脱した収納率の向上を受け、市税収入が前年度当初比2.8%増の943億3,000万円で、これは史上最高額。国庫支出金が同じく2.0%増の370億2,400万円、県支出金が6.7%増の103億9,800万円などとなっています。また、市債は29.6%減の108億4,900万円等となり、3年ぶりに減となりました。

民生費が大きな割合

一方、一般会計の歳出面で大きな割合を占めているのが民生費で、883億6,400万円と歳出の46.7%、内訳として生活保護事業費が21億5,800万円と民生費の23.9%、児童手当支給事業費が99億9,900万円・同11.3%、民間保育所運営費が89億5,900万円・同10.1%等となっています。

歳出の12.9%を占め、民生費の次に大きな割合となっているのが教育費の243億3,700万円ですが、小中学校校舎の耐震改修等が一段落したことを受け、対前年度当初比では17.6%の減となっています。

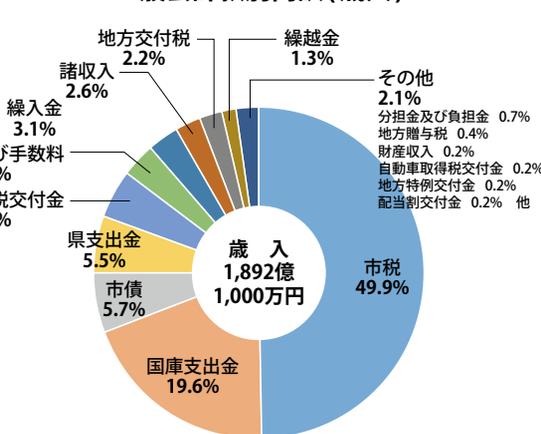
また、本市が中核市となることに伴い新設された保健所関係諸事業や火葬施設費等を含む衛生費は、166億800万円と対前年比17.6%の減となっています。これは火葬施設建設費が、前年度は大きな割合を占めていたことによるものです。

平成30年度川口市予算総括表

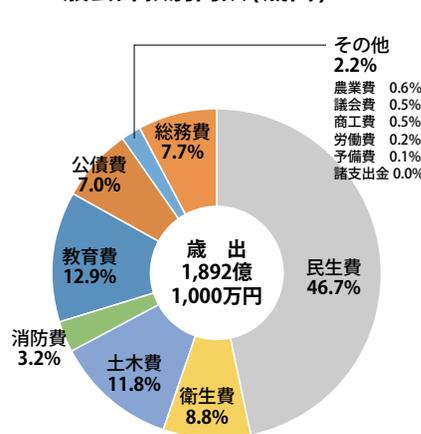
(単位:千円)

会計名	区分	平成30年度 A	平成29年度 B	比較 (A-B) C	増減率 C/B×100%
一 般 会 計		189,210,000	191,620,000	△ 2,410,000	△ 1.3
特別会計	国民健康保険	58,315,700	72,608,100	△ 14,292,400	△ 19.7
	後期高齢者医療	6,431,700	5,892,400	539,300	9.2
	介護保険	36,896,700	34,926,000	1,970,700	5.6
	母子父子	66,700	0	66,700	100.0
	小型自動車	21,966,000	22,719,400	△ 753,400	△ 3.3
	下水道	13,247,600	13,051,100	196,500	1.5
	看護学校	308,600	322,500	△ 13,900	△ 4.3
	西口駐車場	59,000	54,400	4,600	8.5
	東口駐車場	165,000	163,700	1,300	0.8
	交通共済	40,700	42,100	△ 1,400	△ 3.3
	学童共済	8,300	7,600	700	9.2
	区画整理	7,788,600	8,213,900	△ 425,300	△ 5.2
	用地取得	64,817	65,362	△ 545	△ 0.8
	小 計	145,359,417	158,066,562	△ 12,707,145	△ 8.0
	企業会計	水道	18,458,000	18,684,000	△ 226,000
病院		20,486,000	19,974,000	512,000	2.6
小 計		38,944,000	38,658,000	286,000	0.7
合 計		373,513,417	388,344,562	△ 14,831,145	△ 3.8

一般会計款別内訳(歳入)



一般会計款別内訳(歳出)



多数の分野で施策・事業が実現・前進!!

自民党市議団 30年度予算要望

自民党川口市議会議員団では昨年、平成30年度予算編成に当たり、奥ノ木市長に対し「施策及び事業に対する要望書」*を提出しました。このほど議会で可決された当初予算では、多くの分野において、当議員団の要望・提案が実現・前進しています。

同要望書は62項目。皆様との対話を通じ、市民のご意見・ご要望を活かしつつ当議員団が責任を持って集約したものです。今回の予算に反映された要望の一部をお知らせします。

*詳しくはホームページ自民党川口市議団: www.kc-jimin.gr.jp/

●川口市立医療センターの医療体制の充実

市立医療センターは、4月1日から地域の診療所等と連携する機能と高度な医療を提供する機能を併せ持つ“地域医療支援病院”に移行します。医療スタッフの処遇改善や最新の医療機器の導入にも取り組み、地域医療支援病院に求められる人材、設備の両面において必要な投資を実施して行く予定です。



●川口市立医療センター

●介護・高齢者・障がい者(児)施設の充実

川口市が中核市に移行することに伴い、障害者福祉施設整備費補助事業、特別養護老人ホーム等整備促進事業、軽費老人ホーム運営助成事業等の各種補助事業が市の所管となり、事業の充実及び効率化・迅速化が図られます。また、社会福祉施設等への指導監査業務等も市が受け持つこととなります。

●保育施設の拡充と人材確保のための支援

平成30年4月1日、新たに保育所8カ所、小規模保育事業所11カ所が開所し、平成25年度からの5年間で約3,600人の保育所定員数が増加しました。さらに、長時間預かり推進事業を実施する私立幼稚園数の増加にもよって、保育所と私立幼稚園の長時間預かりの合計ベースで、1万人を超える保育の受け皿が確保されました。

同時に、激化が予想される地域間、事業者間での保育士獲得競争に対応するため、本市独自の保育士賃金補助制度が創設されました。

●子ども・子育て支援拡充

新たに、保護者の経済的負担を軽減するため、里帰り出産時における定期予防接種費用の助成が実施されます。さらに、おたふくかぜワクチン費用、風しん抗体検査費用助成制度や市独自の上乗せ補助を含む特定不妊治療費助成制度が創設されます。



●里帰り出産時の定期予防接種費用も助成の対象に

●地域経済応援ポイント事業

新規事業として「地域経済応援ポイント事業」が実施されます。この事業は、マイナンバーカードを活用し、カード会社等のポイントやマイレージを「川口ポイント」に変換、市内店舗のみで利用可能なポイント券と交換し利用することで、マイナンバーカードの普及及び地域の消費拡大を図るためのものです。



●中小企業支援の充実

中小企業資金融資事業、経営支援事業を推進します。さらに、「市産品フェア」の開催に併せて、中小企業が集積する全国7都市の自治体が、共通の課題を協議する「中小企業都市サミット」が開催されます。中小企業支援のための共同宣言や国に対する提言を行なって参ります。また、15回目となる「SKIPシティ国際Dシネマ映画祭」、さらには4年ぶりとなる、「第3回 川口宿 鳩ヶ谷宿 日光御成道まつり」が開催の予定です。

●消防力の強化充実と地域防災力の向上推進

消防職員の増員、消防部隊の再編制と消防資機材の高度化に加え、老朽化した消防自動車等を更新し、消防力の充実強化を図ります。高規格救急自動車3台、消防ポンプ自動車(水難救助対応型)1台等計8台。また、芝園分署に新たに救急隊を配備し、現場到着時間のさらなる短縮を図ります。

また、各地域の町会・自治会、自主防災組織等と行政との連携をさらに強化し、総合防災訓練の実施、食糧備蓄、資機材整備をより積極的に進めます。

●川口駅周辺の利便性向上

川口駅周辺の3地区における再開発事業※は、土地・建物の共同化など、高度利用を促進することにより、公共空地が確保でき、防災面で大きな効果が見込まれると同時に、商業環境の改善により、地域経済の活性化に大いに資するものと期待されています。

※栄町3丁目銀座地区第一種市街地再開発事業、飯塚1丁目3番地区優良建築物等整備事業、本町4丁目8番地区優良建築物等整備事業



●川口栄町3丁目銀座地区第一種市街地再開発事業・鳥瞰パース

●住宅密集市街地における都市基盤整備の推進

現在実施中の芝、里、桜町等での「住宅市街地総合整備事業」を推進するとともに、今年度より芝中央地区の一部において、土地区画整理事業を導入し、住宅密集地の防災性向上及び総合的な住環境の整備を図ります。

●川口駅・西川口駅へのホームドアの整備

川口駅、西川口駅を対象に、JR東日本が実施する、ホームドア整備事業に要する費用の一部を補助します。1駅当たり約10億円と見込まれる補助対象事業費の3分の1を国が、同じく3分の1を県と市が補助(限度額6,000万円/駅)します。平成31年度半ばの事業完了を予定しています。

●交通安全対策の強化

交通安全施設整備事業として、歩道整備(幹線第98号線他)、道路照明灯整備(新設:153基、灯具交換:60基)の各事業が引き続き実施されます。また、道路速度規制安全対策事業(ゾーン30)が、今年度は南鳩ヶ谷6丁目、南鳩ヶ谷8丁目、上青木西1・2丁目の各区域で実施の予定です。さらに、自転車レーンを整備する自転車通行空間整備事業は、市内の延べ1,500mで実施の予定です。



●自転車レーン・里上青木線

●事業系・家庭系ごみ処理対策の強化

戸塚環境センター東棟等を解体し、新たなごみ焼却施設及び粗大ごみ処理施設の整備を検討するため、今年度は基本構想・基本計画に基づき、環境調査・施設整備調査を実施します。整備事業実施の暁には、3大プロジェクトに匹敵する予算規模となる見込みです。

●女性の社会進出に向けた環境整備の充実

現在、本市では、市内企業で働く女性社員や総務・人事担当者等に対象を絞ったセミナーや女性の雇用に積極的な企業の就職面接会等、女性の活躍推進に向けた事業を展開しています。さらに、今年度からは、新たに女性の創業を支援する事業を推進していくなど、女性の社会進出に向けた環境整備のための支援策の充実が図られます。

●市税収納率の向上に向けた取組み強化

市税収納率の向上には、新規滞納の防止が極めて重要です。本市では、未納者に対し、相談体制を強化するとともに、納税コールセンターを活用した電話催告等で、未納の長期化防止に努めています。さらに、昨年度からは公売係を設置し、差押物件の売却等の事案解決に取り組んでいます。今後も、悪質な滞納には毅然たる対応をとるとともに、コンビニ収納や口座振替の促進など、納税方法の多様化・改善を図り、収率確保に取り組んでいきます。

市政に関する要望・相談などございましたら、お近くの市議会議員までお気軽にご連絡を！

松本 英彦 栄町2-12-27 TEL: 222-2588 http://matsumoto.gr.jp/	宇田川 好秀 安行1117 TEL: 294-3131 http://gakkainavi.com/udagawa/report.html	稲川 和成 芝2-26-18 TEL: 266-1722 http://www.inagawa-kazunari.com/	吉田 英司 末広3-2-10石井ビル1F TEL: 224-0766 http://www.eiji-123.com/	若谷 正巳 柳崎1-10-6 TEL: 264-3200 http://www.nikowaka.jp/	関 裕通 東領家2-22-1 TEL: 277-1601
柳田 つとむ 芝6906-36 TEL: 266-1466	前原 博孝 江戸2-4-16 TEL: 283-6391	杉本 佳代 赤山1191-5 TEL: 299-0601 http://kayo44.com/	榊原 秀忠 北原台1-27-16 TEL: 296-4715	前田 亜希 前川3-52-10-201 TEL: 268-9727 http://akimaeda.jp/	野口 宏明 鳩ヶ谷本町4-15-3 TEL: 286-5933 http://www.h-noguchi.jp/
稲垣 喜代久 青木5-2-21 TEL: 253-3177	濱田 義彦 宮町14-20 TEL: 251-6957 http://hamada-yoshihiko.com/	古川 九一 並木4-15-36 TEL: 251-0826	奥富 精一 上青木4-2-18 TEL: 458-3612 http://www.okutomiseichi.jp/	飯塚 孝行 本蓮1-7-1 飯塚ビル1F TEL: 285-0100 http://iizukatakayuki.com	青山 聖子 西川口2-16-23-401 TEL: 291-8250

